

## I 目指す学校像(基本理念)

普通科、理数科、衛生看護科、衛生看護専攻科および定時制課程を設置するスケールメリット(「大桑名」)を生かして「**桑名から強くはばたく人づくり**」を目指します。

### 【全体として】

- 地域社会や保護者の多様な願いに応えて、桑員を支える学校の責務を果たす。
- 学科、課程の特色を生かして、多様で魅力ある学校をつくる。
- 長い伝統を強みとして、公教育への信頼を一層向上させる。

### 普通科・理数科では

- 高い学力、たくましい心身、豊かな心を培って、社会でリーダーシップを発揮する生徒の育成
- 上級学校進学をめざす生徒の希望が3年間で実現する教育の推進

### 理数科では

- 先進的な取組を重視した、科学技術立国のリーダーたり得る人材の育成

### 衛生看護科では

- 心身ともに健全で優れた看護サービスを提供できる能力を有する、人間性豊かな看護師の養成

### 定時制では

- 高校教育における基礎・基本を確実に修得し、自立できる社会人の育成

## II 現状と課題

創立100年を超えてさらに前進することが期待されています。生徒数1,200人以上という県立高校最大規模の学校で、ダイナミックな教育活動を展開する「大桑名」の建設が必要です。

とくに22年度は、全日制の普通科と理数科で国公立大学合格者数が171人、理数科だけの国公立大学合格率80%、衛生看護科の国家試験合格率100%と高い結果をあげました。

本年度は、分校と本校の統合を円滑に進め、普通科・理数科のもっている合理性や選択・集中の徹底、学力向上の努力と、衛生看護科のもっている明確な目標意識の育成や人間教育といった、双方の良いところが互いに影響し合って、一層高いレベルの学校教育が推進される学校を目指す必要があります。

また夜間定時制課程では、本年度中に策定される予定の次期再編活性化計画を見据えて、改めてその存在意義を明確にしていく必要があります。同窓会創立60周年を迎えて、ステークホルダーを意識した学校経営が求められています。

## III 中長期的な重点目標

### 1 学力向上を図ります

卒業後の自己実現を目指しキャリア教育の観点から教科指導を充実させるとともに、中途退学や休学者を減らします。

### 2 人権の時代、環境の時代である21世紀を主体的に生きる資質を、高い学習意欲と確かな学力をつけることで育てます。

### 3 入学から卒業までを見通した進路指導により生徒の自己実現を図り、勤労観や職業観を育ててこれからの社会を支える人材を育成します。

### 4 学校の歴史を尊重し将来に引き継ぐとともに、社会の変化に対応した教育活動を進んで行います。

## IV 本年度の行動計画

I 教科指導を充実させ、学力向上をはかります。

### ○学習指導

#### 1 将来社会でリーダーシップを発揮出来る様高い理想を持ち、その理想を実現するため確かな学

**力を身に付けさせます。**

**(1年生)**

**【取り組み状況の指標】**

- ・生徒が興味を持ち、かつ緊張感を持った授業を日々展開できるよう、担当する全ての教員が心がける。

**【達成状況の指標】**

- ・各模擬試験において、全ての教科で過去5年間の成績を上まわることを目標とする。

**(2年生)**

**【取り組み状況の指標】**

- ・学力上位層を伸ばすと共に、下位層に対して補習・再試・学習会を実施し学力の底上げを図る。
- ・長期休業中の宿題未提出者に対して居残り学習を実施し宿題を完全に提出させる様にする。
- ・学習する習慣を身に付けるために、今年度も定期考査前に学習計画を立てさせ、学習時間を記録させる。
- ・定期考査終了日に「振り返りシート」を記入させテスト勉強の取り組みを反省させる。

**【達成状況の指標】**

- ・第3回進研模試の国・英・数の平均偏差値70以上の生徒が20人以上になるようにする。
- ・同偏差値50未満の生徒が30人未満、同偏差値40未満の生徒が0になるようにする。

**2 生徒一人ひとりが自分の進路希望を明確にし、希望を実現するために、目標に向かって自ら努力できる力を身に付けさせます。**

**(3年生)**

**【取り組み状況の指標】**

- ・「志望理由書」を完成させるための指導を行う。
- ・生徒が目標に向けた努力を継続できるよう、きめ細かい面談や教科指導を行う。

**【達成状況の指標】**

- ・「志望理由書」に記載した第一志望大学に5割以上合格できることを目指す。

**3 将来の目標となる看護師国家試験全員合格を目指すため、全ての学年で生徒自らが学ぶ意欲にあふれ、自立的に学習する姿勢を育てます。**

**(衛生看護科)**

**【取り組み状況の指標】**

- ・意欲を育てるために外部講師や卒業生を招いてのキャリア教育を年3回以上実施する。
- ・大桑名となった利点を生かし、専門教科だけでなく一般教科の先生方による小テストや確認テストを実施する。
- ・各テストにおいて、その結果を踏まえた生徒個々のレベルに対応した個別指導を行う。

**【達成状況の指標】**

- ・学習状況調査において、日々の勉強時間「30分以上」と70%以上の生徒が回答することを目指す。

**4 課外授業や習熟度別指導等、個々に応じたきめ細やかな指導で、生徒の学力向上を図ります。**

**(進路指導部)**

**【取り組み状況の指標】**

- ・隔週土曜日午前の実施・月2回のペースで実施する。
- ・平日課外授業を3年は4月から、2年は10月から実施する。
- ・夏季休業中5週間の課外授業を設定する。

**【達成状況の指標】**

- ・進路指導部が年度末に行う生徒アンケートの結果で生徒の達成感を指標とする。達成感80%を目指す。

**(定時制)**

**【取り組み状況の指標】**

- ・1・2年生において国語・数学・英語の3科目で個々の生徒の習熟度に応じた特別授業を実施し、基礎学力の向上をはかります。

【達成状況の指標】

- ・生徒満足度80%以上を目指す。

**5 三修制にむけて通信制を併修する生徒へ適切な指導を行います。**

**(定時制)**

【取り組み状況の指標】

- ・併修生に対し、必要面接時間数を越えた自校スクーリングを実施する。

【達成状況の指標】

- ・すべての単位の修得を目指す。

○生活指導

**1 日ごろの生活習慣のリズムを整えることに重点をおき、自立した生活をおくる事ができるよう指導します。**

**(生徒指導部)**

【取り組み状況の指標】

- ・達成方法として年間200日以上、毎朝10分校門にて指導する。

【達成状況の指標】

- ・全校遅刻延べ人数を昨年度より5%減少させ、無理なく学力向上を図る。

**Ⅱ 21世紀を主体的に生きる資質を育てます。**

○学習指導

**1 大学入試に関連する知識だけでなく、一社会人としてよりよく生きるために必要な興味・関心を高めます。**

**(総務部)**

【取り組み状況の指標】

- ・生徒昇降口のテレビ掲示板を活用し、社会に関する好奇心を引き出すようなクイズを年間20回発信する。

【達成状況の指標】

- ・上記クイズの答と解説の印刷物を100枚(全生徒の約1割)作成し、自由に持っていけるようにし、なくなることを目標とする。

**2 生徒の多様な興味・関心を引き出し、知的好奇心を育み、個性を深め、生きる力を伸ばす読書環境を整えます。**

**(図書部)**

【取り組み状況の指標】

- ・図書館便りの発行・特集本紹介コーナーの設置を1月1回程度実施する。

【達成状況の指標】

- ・生徒1人あたりの蔵書貸し出し冊数を、5冊以上にする。

**3 体験型の学習を通して、他者と共同して解決する力を育てます。**

**(定時制)**

【取組状況の指標】

- ・総合的学習の時間に学期に5回体験型の学習を実施し、ふだん学ぶことのできない分野の学習をする。

【達成状況の指標】

- ・アンケートを実施し、肯定的評価80%を目指す。

○進路指導

**1 生徒が主体的に学習する姿勢をはぐくむ環境作りを促進します。**

**(進路指導部)**

- 【取組状況の指標】土曜日の有効活用のため、長期休業期間を除く毎土曜日に学校を開放して、

- ・自学自習できる環境を生徒に提供すると共に、できるだけ指導者がアドバイスできる体制を作る。

【達成状況の指標】

- ・土曜開放参加者 80 %を目指す。

○人権学習

- 1 生徒の自主的な活動を中心に据えた「人権LHR」を実施することで、生徒が様々な場面で主体的に行動し、また、仲間とのつながりの重要性に気づき、リーダーシップと協調性を兼ね備えた状態を目指します。

(人権推進)

【取り組みの指標】

- ・生徒の自主的な人権学習活動として「桑名つながり隊」を組織し、毎月1回以上会合を開き、自主的な「人権LHR」の運営に結びつける。

【達成状況の指標】

- ・「人権LHR」運営を振り返る生徒アンケートの中で、「桑名つながり隊の活動を通じて自身の成長が図られましたか」の項目で「はい」を選択する生徒が8割を超えることを目標とする。

Ⅲ 生徒の自己実現を図り、これからの社会を支える人材を育成します。

○学習指導

- 1 生徒間の対話を深め、気づきが得られるような「総合的な学習の時間」を再考することで生徒の持つ思考力・発信力をより高め、協調性とリーダーシップを兼ね備えた状態を目指します。

(教務部)

【取り組み状況の指標】

- ・昨年まで行ってきた「総合的な学習の時間」を、各学年1つ以上、上記目的にあった取り組みに変える。

【達成状況の指標】

- ・「総合的な学習の時間」を振り返った生徒アンケートの中で、「この授業を通じて自身の成長が図られましたか」の項目で「はい」を選択する生徒が8割を超えることを目標とする。

- 2 進路希望実現のために、低学年からのキャリア教育を行い、有職率の向上につとめます。

(定時制)

【取り組み状況の指標】

- ・学期に1回以上キャリア教育を行い、自己理解を促し、社会人としての礼儀作法を身につけるための指導を行う。

【達成状況の指標】

- ・有職率 80%を目指す。

○生活指導

- 1 21世紀社会を支える人間として、積極的によりよい社会づくりに参画していく意識をもった生徒を育てます。

(保健部)

【取り組み状況の指標】

- ・全校集会や保健便りでの生徒への啓蒙活動を行う。
- ・学校環境デーなどを契機にしたボランティアによる地域の美化活動を支援する。

【達成状況の指標】

- ・アンケート調査を行い日常的に自分のごみを自分自身で処理が出来た生徒8割を目指す。

(衛生看護科)

【取り組み状況の指標】

- ・生徒による、学習のためでなく感謝と奉仕の精神によるボランティア活動等を支援する。

【達成状況の指標】

- ・活動の機会を積極的に活用する。

#### IV 社会の変化に対応した教育活動を進んで行います。

##### ○組織力の向上

###### 1 防災計画の見直し、生命と安全の再点検をします。

###### (総務)

###### 【取り組み状況の指標】

- ・防災計画を見直すとともに、生徒・保護者への内容周知を徹底します。

###### 【達成状況の指標】

- ・文書、メール、ホームページを通して学校の防災について発信する。

###### (定時制)

###### 【取り組み状況の指標】

- ・防災・環境・安全・健康に関する教育を学期に2回以上行う。

###### 【達成状況の指標】

- ・アンケートを実施し、学校生活への安心感80%以上を目指す。

###### 2 将来を見据えた学校事務の流れへ改善(気づき・アイデア実現)取り組みを推し進めます。

###### (事務)

###### 【取組状況の指標】

- ・さわやか対応・対話に向け、すべての事務室内情報をメンバー共有化するとともに個人情報取り扱いの適正化を高めます。

###### 【達成状況の指標】

- ・事後アンケートにより「改善満足度」評価70%以上を目指します。

###### 3 職員間のコミュニケーションをより活発にすることで、目指す学校像実現に向けたアイデアを出し合い、社会の変化に対応した教育活動を展開していきます。

###### (AKP)

###### 【取り組み状況の指標】

- ・AKP(経営品質)研修会による職員の会話促進の場の設定や定例のAKP(経営品質)委員会でコミュニケーション活性化にむけた方法の検討を行う。

###### 【達成状況の指標】

- ・職員満足度調査内「職員間のコミュニケーションは図られていますか」の質問項目において、8割の職員が満足している状態を目指す。

###### 4 定時制教育への理解を深めるため、保護者・地域・中学校・企業等に情報を発信します。

###### (定時制)

###### 【取り組み状況の指標】

- 定時制振興会や中学校校訪問を通じて情報公開を行うとともに、Webページを通じて最新情報を提供する。

###### 【達成状況の指標】

- 学期に1回中学校訪問をするほかWebページを月に2回更新する。

##### ○学習指導

###### 1 外国人生徒の増加にともない、国際理解教育を進めるとともに、日本語が十分でない生徒に対し、適切な日本語指導を行います。

###### (定時制)

###### 【取り組み状況の指標】

- 週11時間の取り出し授業を実施するほか、通訳を活用してわかる授業を目指す。

###### 【達成状況の指標】

- 生徒満足度80%以上、全単位修得を目指す。